

広報クリニック ＜レイアウト編＞

“一字下げは読みづらい場合もあるので注意！”

× 一字下げ

字下げのことを英語ではインデントといいます。字下げのことを英語ではインデントといいます。字下げのことを英語ではインデントといいます。

◎ グループ化する

字下げのことを英語ではインデントといいます。字下げのことを英語ではインデントといいます。字下げのことを英語ではインデントといいます。

「段落の始めは1文字下げる」という日本語のルールは、スライドやポスターでは逆効果の場合があります。1文字下げるのは、段落の開始場所をわかりやすくするためです。しかしポスターやスライドは、短い文が多用されます。段落の始めをその都度1文字下げては、左端がガタガタになり、どこから段落が始まるのか、かえってわかりづらい場合があるのです。

こういう場合は、段落間の行間を広くする（グループ化する）ことで、段落ごとのまとまりをはっきりさせます。こうすれば1文字下げる必要がなくなり、ガタガタの印象もなくなります。もちろん、読みやすさも格段に向上します。（参考サイト：伝わるデザイン）



違いを認め合い、 折り合う意思を持つ

まちづくりでは、さまざまな属性の人が何か一定のテーマについて語り合うことで、お互いを知り、関係性の構築につながる事が多いです。今回の記事にもあるように、広報は発信側からの一方通行と考えがちですが、実は相手との関係性をつくる方法の一つだと考えると、情報の届け方も随分変わってきます。また、お互いの関係性ができたあとでも、具体的に

何かアクションを起こすための協議を始めると、すれ違いや平行線になることが多々あります。支援室では、まちづくりにおける協議や会議、交渉の場などで、日々その溝やズレを解消する役割を担っています。しかし、実際はうまくいかないこともあるのが実状です。

その原因の一つに、違いを認め合い、折り合うとする意思がお互いに不足していることがあります。まちづくりでは、参加しようとする人に、その意思があるかどうか重要なのです。

まちづくり支援室は、住民活動を支援し、志免町と町民の皆さんで協働したまちづくりをすすめるために設置された施設です。専門のコーディネーターを配置し、NPOやボランティアに関する情報を発信するとともに住民活動に関する相談やアドバイスをしています。



▼支援室からのお知らせ

令和元年度の協働事業提案制度は、二事業が採択され、現在進行中です。

- ・子育て支援課×NPO 法人いなかねっと
- ・生活安全課×日本防災士会福岡県支部

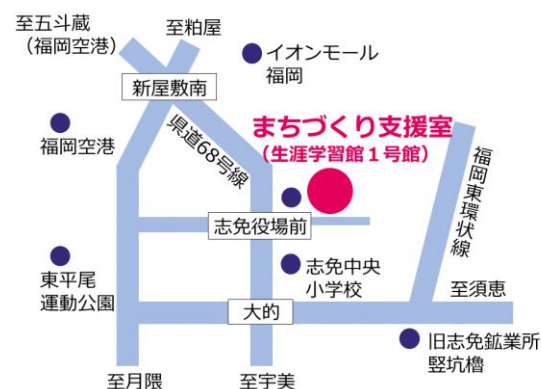
中間報告について、詳しくはまちの魅力推進課のホームページをご覧ください。

★次号＜Vol.25＞は2020年3月発行予定です。

- 発行 志免町まちづくり支援室
- 発行日 令和元年（2019年）12月27日
- 編集 NPO法人メディアイド
- 住所 〒811-2244 福岡県糟屋郡志免町志免中央1-3-2（生涯学習1号館内）
- TEL 092-936-8626
- FAX 092-936-8626
- E-mail collabo@town.shime.fukuoka.jp
- 開室時間 9:00～17:00（火曜・木曜・土曜）
9:00～21:00（水曜・金曜）



▲公式ホームページ



The 志免町 まちづくり 支援室 2019.12.27

Vol.24

＜本号の内容＞

- 1ページ【支援室レポート】協働事業提案制度
- 2ページ【取り組み紹介】広報を考える
- 3ページ【団体活動情報】旧志免鉱業所の歴史を学ぶ会
志免町在宅ホスピスボランティアにじいろ
- 4ページ【広報クリニック】レイアウト編



【支援室レポート】令和元年度協働事業提案制度

～中間ヒアリングを実施しました～

志免町では、行政と団体が協働し、町の課題解決を共に目指し、事業を実施する仕組み「協働事業提案制度」があります。まちづくり支援室では、行政と団体が対等に話し合い、合意のうえで事業を実施できるよう支援する「コーディネート」の役割を担っています。

きの実施やハザードマップ作成などを通して、日ごろの防災や災害時に適切な行動ができるよう取り組んでいます。

▼事業の進捗を確認する中間ヒアリング

令和元年度は、「志免町地域防災力アップ事業」と「志免町住民協働型子ども支援事業」の2つの事業が実施中です。事業の進捗確認と次年度以降の展開について、10月上旬に中間ヒアリングを実施しました。

▼志免町住民協働型子ども支援事業

夏休み期間中の小学生の居場所が不足しているという課題に対する、子育て支援課とNPO法人いなかねっとによる協働事業です。居場所づくりとしての『夏休みマナビバ事業』と、子育てや教育関係者が情報共有を行うプロジェクトチームの設置に取り組んでいます。

▼志免町地域防災力アップ事業

地域における自主的な防災活動の土台をつくることを目的とした、生活安全課と日本防災士会福岡県支部による協働事業です。防災まち歩

どちらの事業も、事業対象者や地域の状況に合わせ、計画に変更を加えながら実施しています。また将来的には事業が地域に根付くことを目指し、住民との連携を重要視しています。年度終了後には報告会を開催する予定です。多くの方にご参加いただきたいと思います。



▲共通の目的の達成に向け、課と団体が協議を重ねます。



▲令和2年3月末に事業を終了し、報告会を実施します。